



大変!!ごみの最終処分場がなくなる!?

燃やせるごみ、は燃やしてもゼロにはなりません。つくば市の場合、年間約70,000tの「燃やせるごみ」を焼却しても8,000t以上の灰が残ります。

最終処分場はそうした灰などを埋め立てる施設ですが、つくば市内にはありません。そのため、**下妻市の民間最終処分場に灰の約90%を持ち込んでいますが、そこが今年度いっぱい埋立て終了**となることが、突然明らかになりました。
(詳しくはこちら→)



つくば市
かわら版

今、つくば市では全力で次の処分場を探しています。が、処分場を契約できても、そこも永久に使えるわけではありません。

では、私たちは何ができるのでしょうか。

とにかく**ごみの減量!ごみを減らす!!**ことです。

つくば市民が出している燃やせるごみの量は、一人1日545g、全国平均は427gですから、まだまだ減量の余地はあります。

例えばこんなことはどうでしょう? →

ごみについてのアンケート

Q1 つくば市に最終処分場がないことを知っていましたか。
知っていた これを読んで知った

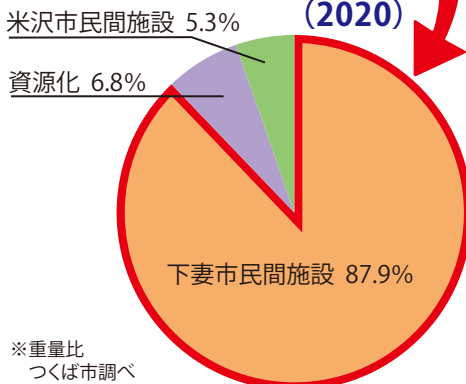
Q2 あなたがごみ減量のために積極的に取り組もうと思うことは何ですか。(いくつでも)

雑がみ分別 コンポスト プラ分別
フードロス無くす 買いすぎない
その他 ()

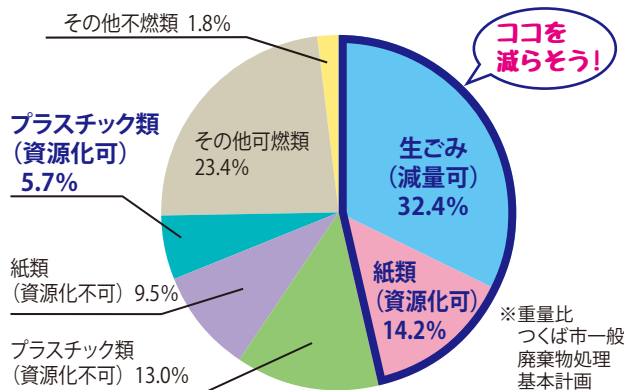
Q3 ごみ減量のためにどんなことをしたらよいと思いますか。

Q4 つくば市政についてご自由にご意見をお聞かせください。

つくば市のごみの最終処分先 (2020)



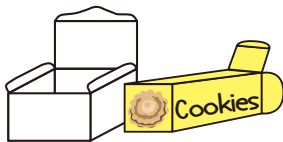
つくば市の燃やせるごみの内訳



《Try1》雑がみ分別に挑戦

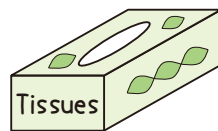
初級:菓子箱
20g~100g/箱

つぶせばいいし、構造がこうなってるのか〜って楽しめます



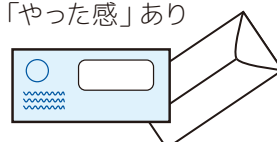
中級:ボックスティッシュの箱
35g程度/箱

取り出し口のプラを外すのが一手間



上級:ダイレクトメール
30g~50g/通

個人情報満載!窓付き封筒、など手間がとってもかかりますが「やった感」あり



《Try2》3キリ運動に参加する

3キリ=使いキリ・食べキリ・水キリ。例えば…

*週に一度は「冷蔵庫にあるものだけで料理してみる」

=使い切り

*食べきれん分だけの買いものをする

*外食などの際は食べきれん量の注文をする

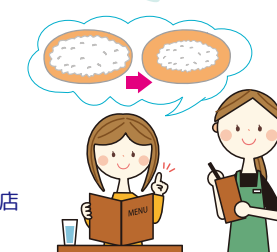
=食べきり

*生ゴミを出す場合は水をしっかり切って

=水切り

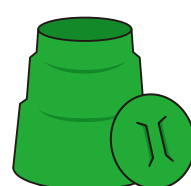


つくば市
食べきり協力店



《Try3》コンポストに挑戦

電気式、庭でできるもの、ダンボールコンポスト、など種類はたくさん。ただ、どれを選ぶにしても、「やってるよ!」という人の助言があるとやりやすい。つくば・市民ネットワークではダンボールコンポスト講習会を実施しています。↓

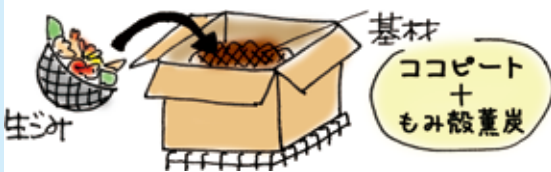


参加費無料
要申し込み

生ごみを堆肥に! ダンボールコンポスト講習会

8月21日(土) 9月4日(土) 9月18日(土)
10:30~12:00

つくば・市民ネットワーク事務所
(つくば市二の宮2-1-3 クラフトビル1F)



ダンボール箱を使って生ごみをリサイクル! 実演を交えて方法やコツをご紹介します。生ごみを減らせばごみ袋も軽く、臭いも少なくなります。生ごみが肥料に変わります。要参加申し込み。左記日程でご都合のつかない方は、別途、講習会を計画することもできますので、お問合せください。お申し込みは、TEL:029-859-0264(市民ネット) またはこちらまで。 →



今こそ 埋め立てる“ごみ”を減らそう!!

集めて、燃やして、運んで、埋め立てる。今のつくば市のごみ処理のほとんどはそうです。しかし、1面でお知らせしたとおり、埋め立てる最終処分場が今年限りで満タンになってしまいます。

最終処分場がなくなったらどうなるでしょう。つくば市には灰を仮置きする施設もないのです。できることは「**焼却灰の資源化**」そして「**ごみの減量**」しかありません。

■焼却灰の資源化

つくば市では焼却灰の一部を処理して道路を作る原料にするなどの資源化を行っています。課題は、資源化には埋め立てよりお金がかかる、という点です。そのためもあって、これまでは灰の5%程度しか資源化できていません(1面のグラフ参照)。しかしながらつくば市のごみ処理費用は2019年で一人年間8,286円、全国平均は12,643円ですから、全国平均の2/3です。

ごみ処理費用は安ければよい、と考えがちですが、今こそお金をかけても資源化の割合を増やす(埋立てを減らす)決断をすべき時です。



■あなたも減らせる「事業系ごみ」

つくば市のごみの約3割は「事業系ごみ」です。「事業系」とは、会社、店舗など、つまり自宅以外で出るごみです。そして事業系燃えるごみの3割は資源になる紙です。まずは、これを減らしたい! 分別をあなたの職場から、ぜひ!

■減量化に向けて

今回の一般質問では具体的な提案を数多く盛り込みました。

- 雑がみ袋緊急版!を市報と一緒に全戸配布(使うものなら印刷も読まれるのでは?)**
- 市長がフックン船長と登場する、雑がみ分別動画の制作**
- 毎日の生ごみを量って意識することで減らす「生ごみダイエットモニター」を募集**
- 庁舎や交流センターの館内放送などで、ごみ分別を呼びかける**

などです。

つくば市の未来構想にある2030年の目指すべき未来として掲げられている「『**ごみ**』という言葉がなくなっています」に一步でも近づけるよう、行政も市民も全力でごみ減量に取り組みましょう。



つくば市議会議員
総務委員会副委員長
あさの えこ

一般質問項目

- ・一般廃棄物処理の最終処分状況

加速するデジタル社会に向け、個人情報保護の対策を!!

今年5月にデジタル関連法が国会で可決され、国は、これまで自治体毎に条例で守ってきた個人情報保護のルールを緩め、**個人情報の「保護」よりも「利用」を加速**させようとしています。

自治体を持つ個人情報、住民基本台帳、国民健康保険、介護保険、それぞれが別のシステムとして管理されていましたが、マイナンバーで情報同士が紐づけられ、個人が識別できないように加工すれば、これらの情報を**今後は民間企業などが利用できる**ことになります。さらに、運転免許や医療情報、預金情報なども紐づけられることが予想されます。

そして、思想、信条、身分、人種、病歴、犯罪歴などの情報を行政が収集することも原則禁止ではなくなり、人権侵害や表現の自由の侵害につながる恐れがあります。

デジタル化には、情報漏洩や監視社会、AIによる実社会のコントロールが進んでいく危険があります。かつて、米国のスノーデン氏が告発したように、各国で個人にまつわる様々な情報を収集、監視していると言われています。また、多くの都市では防犯という名のもと、監視カメラを設置して個人を監視しています。ビッグデータによりプロファイリングが進み、様々な情報分析からAIが人物判断をし、就職や解雇を行っているという例も出て来ています。

これらを阻止するには、少なくとも、自分の情報を自分でコントロールする仕組み(**自己情報コントロール権**)が必要です。EUでは、一般デ

ータ保護規則(GDPR)で、個人情報はどう扱われているか公開され、場合によっては、データの利用停止、削除ができるよう、定めています。

個人情報保護規制の意識が乏しい日本で、つくば市は、国のスーパーシティ構想に手を挙げ、AIやビッグデータを活用した民間との共同事業を始めようとしています。

大量にデータが収集される情報社会。個人の権利が守られるよう、市民ネットは、国や自治体に対策を求めています。



どうなってる? 高エネ南側土地問題と中心市街地まちづくり

「高エネ研南側未利用地に関する調査特別委員会」報告

2015年の住民投票で総合運動公園計画が白紙撤回となって、未利用となっていた46haの土地について、議会では2019年に特別委員会を設置して議論を続け、2021年6月に、市長に提言書を提出しました。

市は、今年実施した2回目のサウンディング調査やこの提言を踏まえ、公共利用および民間への売却や賃貸を含め、検討を進めていくとのこと。

「つくば中心市街地まちづくり調査特別委員会」報告

市議会ではクレオ閉店後の2019年、特別委員会を設置し、中心市街地まちづくりについて市長への提言や協議を続けています。

2020年6月市長が「センタービルリニューアルの方向性」を公表し、市民の意見を募集しました。その後、特別委員会での各会派の意見を受け、エスカレーターは2基ではなく1基で設計することが、今年6月委員会で報告されました。



POST CARD

305-8790

つくば市二の宮 2-1-3
クラフトビル 1F

つくば・市民ネットワーク行



よろしければご連絡先をご記入ください。
報告などをお送りします。

お名前

〒

ご住所

電話番号

Email



つくば市議会議員
文教福祉委員会副委員長
小森谷さやか

- 一般質問項目**
- ・住宅確保要配慮者や生活困窮者の住宅支援
 - ・(仮)みどりの南小学校中学校の環境対策
 - ・つくば市障害者日常生活用具給付事業の「再給付」における取り扱い



障害者日常生活用具「再給付」の条件、見直しへ

市では、重度の身体障害者や難病患者に対して、日常生活に必要な用具の給付を行っています。例えば、重度の呼吸機能障害をもつ方が使う「たん吸引器」には約5万円の補助がつき、その耐用年数は5年となっています。

しかし、つくば市では、この耐用年数を過ぎても「修理することができない程度に故障」していなければ再給付にならない、という条件があります。そのため、特殊ベッドのような大型のものでは、修理不能の判断のために、わざわざ出張料を自己負担しなければならないケースがありました。また、視覚障害者向けの画面音声化ソフトの再給付では、成長や時代の変化に伴い「初心者向けのソフトでは用を成さない」との当事者の訴えに「耐用年数は過ぎているが壊れていない」ということで再給付が認められない、という声も届きました。

そこで、県内の21市町村を調べてみたところ（右表）、やはりつくば市の条件は厳しすぎる！と認識しました。障害者総合支援法の基本理念には、「全ての障害者及び障害児が（中略）必要な日常生活又は社会生活を営むための支援を受けられることにより社会参加の機会が確保されること」というものがありますが、この理念に立ち返って見直しが必要、と訴えました。

県内自治体の障害者日常生活用具再給付の条件

再給付の条件	自治体数
耐用年数を経過し、かつ修理することができない程度に故障していれば再給付（つくばと同様）	1
耐用年数を経過すれば再給付	12
耐用年数には触れず、新たな用具を給付した方が使用効果が向上すれば再給付	4
再給付の記述自体がなく必要に応じて再給付	4

すると担当部長からは『修理可能なものであっても、**障害者それぞれの生活状況で再給付の必要性が確認できるものについては今後給付できるような体制を整備していきます。**』という答弁が！

要綱の変更にもう少し時間がかかる、ということですが、つくば市、一歩前進です。



たん吸引器

不登校の原因に向き合い、子どもたちの居場所の確保を

多くの子育て仲間から「不登校で悩んでいる」という声を聞いています。当事者の不安材料の一つに、居場所のなさという問題があります。子どもたちには、校内、校外に関わらず、**安心できる居場所と親身になって話を聞いてくれる大人の存在が必要です。**

多くの学校では教室に居づらい子どものため、保健室とは別に、教室以外の「居場所」が確保されているとのこと。さらに**子どもの話を聞き、寄り添う役割の「学校生活サポーター」が全中学校に配置されています。**しかし居場所とサポーターの存在は、子どもたちと保護者にあまり知られておらず、小学校にはサポーター自体が配置されていません。スクールカウンセラーへの相談希望者も大変多く、保護者だけでなく学校側からも増員の要望があるとのこと。カウンセラーやサポーターの増員と、居場所やサポーターについて積極的に知らせていくよう、要望しました。

2017年「教育機会確保法」が施行され、不登校児童生徒のために、学校以外の教育機会の確保が、国と自治体の責務となりました。つくば市では、2020年11月から、民間と市の協働によるフリースクールが開校しました。希望者が大変多く、二

ズの高さがうかがえます。広いつくば市全域に、このようなフリースクールが設置されるよう、増設を要望しました。市では本年度いっぱいの実証期間を経て、今後の方針を決定していくとのこと。

不登校の理由の中身は一人一人違います。一番身近な担任教師との関係が理由の場合も多く、担任以外の先生にも相談できる体制づくりを要望しました。

また、気づかれにくい「読み書き困難※」の可能性もあると言われています。つくば市ではどのように対応しているか聞きました。市では2020年度から全教員向けに「読み書き困難」の研修が行われ、対応が始まっているとの答弁でした。その効果に注目したいと思います。

今後もつくば・市民ネットワークは、多様性を認め合い尊重し合う意識が、学校をはじめ地域社会のすみずみまで行き届くよう、当事者の声を繋いでいきます。

※読み書き困難(ディスレクシア)とは、知的に問題はないものの読み書きの能力に著しい困難を持つ症状を言います。十分な教育の機会があり、視覚・聴覚の器官の異常が無いにも関わらず症状が現れた場合に称します。



つくば市議会議員
市民経済委員会委員
川村 直子

- 一般質問項目**
- ・不登校児童生徒への支援
 - ・重度障害者就労時の介助員派遣



2021年6月議会議決結果

議決の結果 (○：賛成、×：反対)		会 派 名	つくば・市民ネットワーク	つくば自民党・新しい風	自民党政清クラブ	公明党つくば	創生クラブ	日本共産党つくば市議団	つくばチェンジチャレンジ	清郷会	山中八策の会	新社会党つくば
議案82号：個人番号の利用及び個人情報の提供に関する条例改正	可決		×	○	○	○	○	×	○	○	○	×
意見書案第5号：トリチウム等を含む処理水の処分の再検討を求める	否決		○	×	×	×	×	○	×	×	退席	○
各会派の所属議員(敬称略) *は会派代表（議員数28 議長：小久保）			*小森谷、川村あさの、皆川	*黒田、長塚、神谷小久保、五頭ヘイズ、久保谷	*飯岡、宮本木村修、塚本鈴木	*小野山本浜中	*高野小村中村	*橋本山中	*川久保	*木村清	*塩田	*金子

「第6次エネルギー基本計画の改定に向けて国へ意見書提出を求める請願」は全会一致で趣旨採択、「新型コロナ禍による米危機の改善を求める請願」は趣旨採択、「水戸地方裁判所土浦支部における労働審判の実施を求める意見書を国に提出することを求める請願」は全会一致で採択になりました。



2021年7月19日 Vol.68

主な活動報告

4/3、4/30、5/23、7/4 県民投票DVD上映会参加
4/10、6/12 つくば市の財政を学ぶ会
4/15、5/14、5/24 中心市街地まちづくり調査特別委員会勉強会
4/16、4/22、5/12、5/25、6/18 高エネ研南側未利用地調査特別委員会作業部会
4/16 Web「HPVワクチンリーフレット問題学習会」参加
4/17 Web「フォーラム～再生可能エネルギー100%の未来をつくる～」参加
4/21、6/30 もうちよい住みよいつくばの会参加
4/25 生活相談会開催
4/27、6/3、6/22 中心市街地まちづくり調査特別委員会
4/27、6/3、6/22 高エネ研南側未利用地調査特別委員会
5/16 Web「東海第二原発の再稼働に反対する茨城自治体議員連盟総会」出席
5/18 Web「茨城県内のコロナ医療について」参加
5/19 センタービルリニューアル案バリアフリー状況調査
5/23 柏市文化・交流複合施設「パレット柏」視察
5/25 Web「個人情報保護法勉強会(三木由希子さん)」開催
5/29 「県の人と話そう!原発広域避難計画」参加
6/3～6/25 6月定例市議会
6/17 Web「環境安全基本法請願署名キックオフ集会」参加
6/30 Web「プラスチック汚染に立ち向かうために～脱プラスチック、そして脱炭素社会へ～」参加
7/2 議員研修会(議会改革)
※テーマごとの部会活動の他、市の各種委員会・審議会等も多数傍聴しています。

障害福祉部会活動報告



つくばセンタービルリニューアル案をユニバーサルな視点でチェックしました!

5月19日、市民ネット障害福祉部会では、様々な障害の当事者の皆さんと一緒に、つくばセンタービルのリニューアル案について担当課の説明を聞き、実際に現地を歩いてみました。車椅子ユーザー、視覚障害、聴覚障害の方から、当事者ならではの意見がたくさん集まり、要望書を市長に提出しました。(詳細はこちら→)

市民ネットでは、今回の経験も踏まえ、当事者参加でバリアフリーマスタープランを策定するよう、引き続き取り組んでいきます。



市長へ提出した要望書

視覚障害の人: エスカレーターは慣れれば使える。音声案内があるとよい。

視覚障害の人: このエレベーターは出たとたんにどちらを向いているか分からなかった。
聴覚障害の人: エレベーターのドアを透明にして外の様子が見えるようにしてほしい。

このユニバーサルトイレは女性トイレの入り口にあって男性が使いにくい。異性の介助者もいるので、男女共用に。ユニバーサルトイレに大人も使える折りたたみベッドが1ヶ所は欲しい。

車椅子: 今の自動ドアは車椅子で通るにはぎりぎりの幅。もう少し余裕が欲しい。

弱視の人: 階段の端に黄色の目印があるとよい。

ここにエスカレーターをつけても、途中から階段なので使いにくい。

車椅子: このスロープは狭くて急で、車椅子で使いにくい。



■参加者の感想 先日、センタービルのバリアフリー状況調査に参加しました。文化財としてのデザイン性が議論の中心になっている中で、バリアフリーの観点から見た障害当事者やその家族の意見を、直接つくば市の職員に伝えられる貴重な機会になりました。私は車椅子利用者として、「一部の多目的トイレに簡易ベッドを置いてほしい」「広場にある現在のスロープは角度が急で、車椅子での上り下りは大変」などの意見を発言しました。一方、視覚障害のある参加者からは、「広場からペDESTリアンデッキに上ったところで、点字ブロックが途切れている」など、車椅子利用者の私には気づけない視点からの意見が出され、様々な障害種の当事者がセンタービルの設計に少しでも関わることの意義を改めて感じました。今回の要望書が新しいセンタービルに少しでも反映されることを期待しています。(川端 舞)

原発とエネルギー政策について青山やまと氏と懇談しました!

つくば・市民ネットワークは、再生可能エネルギーの活用を進め「原発のない社会」を目指しています。原発については国策が大きく影響しており、衆議院議員の青山やまと氏と懇談をしました。

青山やまと氏は、「東海第二原発の再稼働には反対です。40年以上前に稼働開始しており、東日本大震災以降10年も停止。安全性に疑問があります。立憲民主党は、再生可能エネルギーを基本とする社会、原発ゼロ社会の実現を目指しています」と。

また「コロナ対策でも露呈しましたが、今の政治の古い体質・あり方を変える必要があります。未来の日本の姿を考え、大きく政策転換すべき時です」と意気込みを述べられました。

「原発のない社会」を目指すため、国政を変えなければなりません。まもなく衆議院選挙。チャンスを生かしましょう。

立憲民主党茨城6区



※撮影時のみマスクを外しています

コロナ災害から命と生活をまもるための無料生活相談会

長引くコロナによる影響で、生活が困窮している方、家賃が払えずにお困りの方はいませんか?

生活資金の貸し付けや住居確保給付金、生活保護も含め公的支援は届いていますか?

相談会では、相談される方にとって、今何が必要なのか、使える公的支援はないかなど、個々にマッチした解決策を一緒に探していきます。

と き: 2021年8月7日(土) 15~17時
ところ: つくば・市民ネットワーク事務所

※ご来場の方、自宅での検温とマスク着用をお願いします。

こんなふうに使っています

政務活動費

市議の政務活動費は1人当たり3万円/月が交付されています。報告書・領収書を市に提出し、残金がある場合は市に返却します。2020年4月~2021年3月の4人分、144万円について報告します。

科目	金額(円)	主な支出の内訳
研究研修費	21,550	TX市議会推進協議会、オンライン研修会参加費
資料作成費	217,671	会派室PCLレンタル料、議会事務局コピー機使用料
資料購入費	411,175	茨城新聞、東京新聞、福祉新聞、書籍、地図、不動産登記簿取得等
合計	650,396	(残金789,604円は、市に返却しました)

議員報酬

つくば・市民ネットワークの活動費(2020年1月~12月)

【収入】
前年度繰越 1399万円
会費・寄附など 1553万円

【支出】
人件費 467万円
光熱水費 50万円
備品・消耗品費 80万円
事務所費 665万円
総会・行事費 63万円
選挙関係費 134万円
通信等作成費 534万円
調査・研修費等 61万円
寄附 10万円
その他 6万円

【次年度へ繰越】
882万円

2020年1月~12月

4人で 1,424万円

寄附

法律に則り資金管理団体を通して寄附しています

つくば市議会

議員報酬 2,854万円
費用弁償(※1)等 36万円

4人で 代理人活動費 800万円
経費(※2) 666万円

※1 費用弁償: 議員報酬とは別に議員が議会や委員会に出席するときに、定額支給される旅費・交通費。(つくば市の場合、月額2,000円)

※2 経費: 代理人(議員)の国民年金、国民健康保険、所得税、住民税など。

議員と話そう!会

定例市議会の報告を兼ね、代理人(市議)の皆川、小森谷、あさの、川村を交え、様々な情報と意見交換を行います。お気軽にお出かけください。

※コロナウイルスの影響で中止する場合があります

8月18日(水) 10~12時
荖崎交流センター 工作室

8月22日(日) 14~16時
つくば・市民ネットワーク事務所